



ふれきんちゃんも祭を盛り上げました

9/10~11 瀬戸市と長洲町の交流事業
愛知県瀬戸市の「せともの祭」で観光PR!

9月10日から11日にかけて愛知県瀬戸市で開催された「第91回せともの祭」で、長洲町を観光PRしました。

このイベントは、愛知県瀬戸市の伝統あるイベントで、本年は2日間で約34万人が訪れた愛知県内でも有数のイベントです。

ふれきんちゃんも出動し、くまモン（熊本県）や、せとちゃん（瀬戸市）、ふねまる（御船町）とステージイベントを行い、長洲町をPRしました。物販でも金魚もなかやカマフィーユが完売するなど長洲町の魅力を発信しました。



20分間の停車中に金魚すくいを楽しむ乗客たち

9/15 ~九州全県を巡る列車~
観光列車「36ぷらす3」で観光PRしました!

「36ぷらす3」は、曜日ごとに九州内の5つの異なるルートを走行するJR九州の観光列車です。毎週木曜日には、博多→熊本→鹿児島中央のルートを走行しています。

町は、JR玉名駅での停車に合わせ、長洲町の金魚すくいや、各市町特産品の販売など荒尾・玉名地域の魅力をPRしました。

この日、観光PRの見物のために列車から下車した乗客からは、「今まで金魚すくいをしたことがなかった。まさかこんな所で体験ができるなんてとても嬉しいです。」と喜び声が聞かれました。



思いを込めて制作した作品を手にする北野さん

9/24~25 ~手を挙げて福を呼ぶ縁起物~
北野孝子さんの作品が「にっぽん招き猫100人展」に選ばれました

北野孝子さん（下東区）が制作した招き猫の作品が、「にっぽん招き猫100人展」の展示作品に選ばれました。この展示会は、9月24日から25日にかけて愛知県瀬戸市で開催された「来る福招き猫まつりin瀬戸」の中で実施され、全国から多数の応募がある中で、100人の作品のみが審査を経て展示されるものです。今回の北野さんの作品は、猫が的ばかいの姿を掲げている姿となっています。

北野さんは、「すべてが手作りなので、選ばれてとてもうれしく思います。これからの制作の励みになります。」と喜びの感想を述べました。



(左)スマブラ部門優勝：にんじんさん (右)マリオカート部門優勝：タカさん

8/20 コンピュータゲームを用いた競技
「第3回e-sports大会ながす杯」開催!

8月20日、「第3回e-sports大会ながす杯本選」が、ながす未来館文化ホールで開催されました。この大会は、ながす未来館の指定管理者(株)舞台風の主催によるもので今回で3回目の開催となります。

今回は、町合併65周年記念事業として町と共催して、マリオカート部門とスマブラ部門が開催され66名がエントリーしました。7月17日から予選会が始まり、この日の本選では勝ち上がってきた16名の選手たちが優勝を争いました。本選は、文化ホールの舞台上に大型スクリーンを設けて、各自好みのキャラクターで得意技を使っての熱いバトルを繰り広げました。



「第8回西日本チャレンジカップU-16大会」準決勝の様子
相手選手より一歩前が出る中津海くん(左)

清源寺区・腹栄中・バレイアSC出身
中津海蓮恩くんがフットサルでもサッカーでも活躍中!

中津海蓮恩くん（清源寺区出身・高川学園高校1年生）は、8月に三重県で開催された全国大会「JFA第9回全日本U-18フットサル選手権大会」に出場しました。惜しくも決勝トーナメントには進出できませんでしたが、1年生として出場し、チームに大きく貢献しました。これは、同校が今年4月から5月にかけて開催された「JFA第6回全日本U-18フットサル選手権大会山口県大会」、6月に開催された「JFA第9回全日本U-18フットサル選手権大会中国地域大会」で優勝し、全国大会への切符を掴み出したものです。

また、中津海くんは8月に開催された「第8回西日本チャレンジカップU-16大会」の準決勝で同点ゴールを決めるなどし、同校は見事優勝を飾りました。



真剣に楽しく学ぶことができました

7/21 お金に関するトラブルを防ぐため
出前講座を開催しました

長洲町消費生活相談室は、町内各小学校の放課後児童クラブ（学童保育）で出前講座を開催しました。

これは近年、スマートフォンによるオンラインゲームの課金トラブル等が若年代において増加している現状を踏まえ、契約やお金の大切さを学ぶことを通じて、消費者トラブルに遭わないようにすることを目的に開催したものです。

講座には106名の児童が参加し、相談員の講話や買い物ゲームを通して、お小遣いの使い方などを学びました。参加した児童からは「トラブルに遭わないように気を付けたいと思いました」などの感想が聞かれました。



部屋の模型を使い、風の抜け方について学ぶ様子

9/14 ~健康と環境に良い住まい方~
株式会社LIXILが出前授業を開催

株式会社LIXIL（高橋崇介有明工場長）は、腹赤小学校の6年生を対象とした出前授業を開催しました。これは、環境に配慮しながら健康に住まうには、どのような方法があるのかを学び、持続可能な開発目標・SDGsへの理解を深めることを目的に実施されたものです。

授業では、室温が健康に与える影響や、自然の力を生かした住まい方の工夫、電気の使用量削減の大切さなどが説明されました。また、部屋の模型を使用し、断熱の仕組みや自然の風を活用した窓の開け方について、具体的にイメージしながら楽しく学ぶ様子が見られました。

生徒からは、「電気を使わずに暖かくしたり涼しくしたりする方法を学んだので、実践してみたいです。」といった感想が聞かれました。



細やかな作業を楽しみながら制作しました

8/19 綺麗なコスモスを作りました
下東区が布遊び教室を開催

下東区（北野誠司区長）は、介護予防拠点のはっとり荘で布あそび教室を開催しました。

これは、区民の楽しみづくりや健康づくりの一環として行われており、今年度で2回目の開催となります。

この日は区民約18人が参加し、茎に布製の花びらやツボミを一つずつ付け、色鮮やかなコスモスを制作しました。講師を務めた同区の北野孝子さんは、「季節の花、コスモスを家に飾って楽しんでほしい」と話しました。



完成したコスモスの作品